



Discover a New
World of Service

見つけよう
奉仕の新生面



会長 川村徳男 幹事 迎田 稔 クラブ奉仕 山口篤之助 職業奉仕 佐藤 忠 社会奉仕 吉野 勲 国際奉仕 新穂光一郎 青少年奉仕 藤川享磨

出席報告：会員 74 名 出席 61 名 出席率 82.43% 前回出席率 71.62% 修正出席 62 名 確定出席率 83.78%

四つのテスト

- ㊶ 真実かどうか？
- ㊷ 好意と友情を深めるか？
- ㊸ みんなに公平か？
- ㊹ みんなのためになるかどうか？

職業奉仕 四つの反省

1. 顧客に対して：
 - 最高の品質、最高のサービスを提供しているか
 - 常に正直と親切を旨としているか
2. 従業員に対して：
 - 彼等の長所を十分に認めかつ買っているか
 - 安全で快適な職場を確保しているか
 - 苦情に対して公正な態度で対処しているか
 - 自ら誠実、正直、善意の手本を示しているか
3. 競争者に対して：
 - 公正な態度で接しているか
 - あなたは、行動をもって誠実を感銘させているか
 - 彼等とともに事業水準の高揚につとめているか
4. 協力者に対して：
 - 公平でしかも友情にみちた関係を保っているか
 - いつも支払をよくしているか

会長報告

川村徳男君

1. 本日は公式訪問で、ガバナーの斎藤先生、それに大川分区代理がご臨席いただきましたことは、当クラブといたしまして大変嬉しいことで、心から歓迎申し上げます。
2. 16日のファイヤー サイド ミーティングは新会員の方々が大量出席して熱心に勉強され、ご苦労さまでした。レクチャーをされた中江さん、石井委員長さん、どうもありがとうございました。
3. 20日の教育 110 番第2 回目は、相談が2件と、第1 回目の9月20日のアドバイスに対するお礼の電話が1件でした。お礼の電話の内容は、中2と中1の2人の娘さんをもつ母子家庭のお母さんからのもので、下の子は割と素直で言う事を聞いてくれるが、上の子が、今は抜けているようだが、一時万引グループに入ったりして、反抗的で母子

の間がしっくりいかないで困っているという相談でしたが、アドバイスによって、お母さんは働らきに出て、家事は子供に責任を持たせるようにしたら、1か月の間で上のお子さんもしっかり変わって、進んでするようになり、家の中も明るくなったというものでした。なお、1か月間の留守番電話で受けたのは92件で、そのうち緊急相談で佐々木さんにまわったものは2件でした。

4. 姉妹クラブ盟約10周年と、本年4月当クラブの創立25周年記念式典及び統盟式に来て頂いたお礼を兼ねて、来春、台中港区R.C.を訪問することになっており、先方と連絡して日程をつめておりました。昨夜は中江さんのところから国際電話をかけてもらったのですが、次のように決まるのではないかと思いますので、中間発表をします。

60年1月25日(金)から28日(月)の台湾3泊4日とし、25日台中着、その日のうちに公式行事を終

庄内空港の建設を推進しましょう

えて、翌26日から28日まで見学・観光とし、28日夕方まで東京着としたい。なお、国内の日程と台湾でのスケジュール、費用については、できるだけ早く決定し、発表したいと思います。

できるだけ多くの会員、奥様ほかご家族の参加をお願い致します。

5. 本日は例会後、2時から4時まで4階第2会議室で、ガバナーご出席のクラブ協議会が行なわれますが、終って5階ホールでガバナーご夫妻を囲んで、分区会長幹事会と合同懇親会があります。

6. 次の例会までの行事

(1) ロータリー関係は特にありません。

(2) 一般行事

今日は電信電話記念日です。会員に電々公社の局長も居られますので、私から申し上げるのもおこがましいのですが、明治2年の10月23日(当時は旧暦9月)に東京-横浜間に電信線工事が行なわれ、昭和25年から電信電話記念日と定められたようです。

ゲストスピーチ

齋藤ガバナーのお話



私が7月1日から第253地区のガバナーに就任しました齋藤利世(トシヨ)と申します。

父が大正4年に野口英世に会う機会がありまして、そこで野口博士がスピーチされまして、これを聞いた父が感動しまして、私に博士の世という字と、父の利という字を合わせて利世としました。利世という名は女らしい名前でしたし、又、今になってトシヨちゃんと言われては恥かしいことです。

ガバナーノミニーの就任を石黒パストガバナーから命をうけ間もなく、R.I.事務局から履歴書の提示を受けました。その中で2つばかり「あっ」と思うことがありました。1つはワイフの名前を書くこと。あと1つはロータリーネームというのがありました

24日は国連の日、26日は原子力の日で、昭和38年10月26日に東海村の動力試験炉に日本で初めて原子の火が燃えました。

27日から11月9日までは読書週間になっておりますが、文化の日を中心に前後2週間が当てられます。

幹事報告

迎田稔君

○市民福祉の集い

日時 11月4日 午後1時から4時まで

場所 文化会館

事務局まで

○ロータリー名言カレンダーの注文

○温海R.C.15周年

日時 11月18日

P.M. 12時30分より

場所 ホテル万国屋

○新会員推薦 2名

第253地区ガバナー 齋藤利世君

ので、みんながリセイさんというふうには呼んでくれていますので、書き込んでおきました。5月末にポカラートンに行って、御殿まりを妻がカルロス会長の奥さんにおあげしたとき、そのお礼の手紙をもらいましたが、それにはディア リセイと書いておったことには驚ろきました。

野口英世のことにもどりますが、福島県とのかかわりは、それを書いた本がありまして、それを川村会長個人にお贈りします。そこには、祖父が福島市で生まれましたが、いろいろ困難にぶつかりまして、明治18年に山形に来まして、父が生れ、私が生れたのであります。それがここに第253地区、福島県と山形県のガバナーとしておりまして、奉仕する機会を与えられたことは光栄と申しますか、歓喜と申しますか、私の喜びこれに勝るものはございません。

7月の1日にガバナー会議、2度目にはこの20日にありました。7月2日から福島県の大越クラブを

皮切りに私の公式訪問が始まりました。R.I.の中央事務局が、世界の420人を越す地区ガバナーに対して、こんな事をせよと言っている中に、地区大会を主催せよということ、あと一つは公式訪問を任期のはじめのうちに1回以上やりなさいという事です。そのうち3つのステップがあります。第1のステップは、会長・幹事との懇談を1時間、第2のステップは、普通の例会に出席してスピーチをせよということです。それは20分～30分位です。教科書を前にして規約とか規則を話すことはたやすいのですが、そんなことをせよとは言ってはいません。又、するなとも言ってはいません。しかし、感動する話をしなさいと言っています。これが大変なのです。第3のステップは、クラブ協議会としてのアッセンブリーです。担当部門の委員長の前で、ガバナーとしての考えを述べなさいということです。約20分です。

例会の日を変更しないで訪問したいという考えを分区代理に言っていましたので、2週間で終る計画が、祭日などで延びて、大変御苦労をおかけいたし心苦しく思っています。しかしおかげさまで、80のクラブがありますが、地区大会を終了するまでに45クラブ、その後5つのクラブを終了し、あとまだ30のクラブが残っています。これを消化し終るのは12月19日です。前からわかっていることですので、グチを言うことは出来ませんが、大変な事だと思っています。今年は猛暑で、訪問のスケジュールが大変だったのです。食欲がなくて、分区代理に御心労をおかけしました。

R.I.の中央事務局では、地区のガバナーに対していくつかの事を命じています。1つは月信の発行があります。これは、地区内の会長・幹事に毎月お手紙を出しなさいということです。これは、会長・幹事への毎週の御苦労のねぎらいと、ガバナーの考えを伝えて、ガバナーが考えている目標に向かっていただくよう月々の考えとして出しています。月信は、10年以上前からそのルールは敷かれています。これは、ガバナーから直接地区内のロータリアンにお届けするパンフレットであります。これも大変有効な良い事ありますので、私はこの方法も踏襲致しました。表紙の裏の二頁に、すでに会長・幹事にお送りしたものを添付しました。表紙及び三頁目以下裏

表紙にいたるまで、決してコピーではありません。私が3,600人のロータリアンに直接お届けする私のレポートであり、マガジンでもあります。御愛読下さい。おわかりと思いますが、私の月信は、ロータリーの友という雑誌の真似であります。私は良いものを真似することは、少しの恥でもないと思います。この雑誌はR.I.が認めたすばらしい、すぐれた地域の雑誌です。今は地域の雑誌として公認となっています。この雑誌共々私の月信の御愛読をお願いしたいと思います。

R.I.の事務局が褒めている最大の行事は年次大会です。10月6日、7日でしたが、私は7月の当初から旅がらすの生活でした。しかし、私は殆んど山形をあけていましたので、大会の為の御相談などが出来なかったのですが、おかげさまで非常に盛会裡に自分で言うのもおこがましい事です、予想以上に行なう事が出来ました。心から感謝を申し上げます。

R.I.の目的のおおよそのことがかなえられるような気がしています。年度12月まで、やっと4ヶ月目に入ったところですし、6月末まで終了しなければならないたくさん問題をかかえています。逆にいえば、公式訪問には12月までかかりますし、年次大会も終わったということで、マンスリー レターも軌道にのって続刊のメドがつかました。これからは、80のクラブのご要望にお答えして、各クラブの活動を起していただくための手助けが出来ることだと思います。そして協議会でも、このクラブか、この地域でしか出来ないことをとりあげいただき、6月いっぱい任期まで奉仕活動を続けていただきたいし、中ばにして、完成まで出来ないことがあれば、次年度をお願いしていきたい。全委員の立場で、次年度の奉仕活動をお願いしたいと考えます。

教育110番というすばらしいことをやってもらっています。この地区内でも始めての事と思います。しかし、始めてでも2番目でも、その試みに敬意を表し、共に喜びとします。青少年の問題にしても、色々の面で援助したり、交通安全にも色々手助けをしたりするクラブは多くあります。しかし、この教育110番が時代のニーズとはいえ、このクラブが取り上げたこと自体が光輝やいていることだと思います。すばらしい実践で、すばらしい発想だということ

とに対し感銘深く思います。

次に2つのクラブのことを述べたいと思います。立川ロータリークラブですが、農業を主体とした青年達がインドネシアから来られています。これこそロータリーとしての絶好のなすべきことだと思います。物心両面で手助けをしている。非常に良いことだと思います。もう1つは余目ロータリークラブです。小さな農村主体で、農家の長男に配偶者が現われずにいる人が600人もいるという数字に驚きました。いろいろな機関にも相談している中で、韓国から花嫁を迎えることが出来ないだろうかというテーマにぶつかった。たまたま韓国のパストガバナー ドクター パーク御夫妻が10月上旬に来られましたので、これが可能かどうかと申しましたところ、大変な問題だなということでした。私も簡単にこの答えが出るとは思いません。しかし、私達が地域社会の為にしておあげることが出来るのではないかという、ひそかな願望を抱いているのです。

私に与えられた時間が参りました。あちこちとりとめのない話をして参りましたが、この中心的なクラブである御地には、先年亡くなられた早坂パストガバナー、そして本日おいいただきました石黒地区パストガバナーを擁して、この分区といわず253地区のリードをとっていただくお仕事をさせていただきたいという事をお願いして、このクラブの健弱を祈念し、私のつたない話を終ります。

御静聴有難うございました。

スマイル

川村 徳男君 大川分区代理を御紹介しなかったことと、永平寺参拝が無事終り帰って参りましたので。

石黒パストガバナー 斎藤ガバナーの公式訪問を祝して。

佐々木 喆彦君 教育110番について返事をもらったことと、自分のアドバイスにより先方から良い方に向い是正されたという返事をもらったことについて。

小池 繁治君 会報の作成に原稿をあげなかつたことと、誤字があったことで。

佐藤 忠君 磯釣大会で2位になりました。
張 紹 潤君 斎藤ガバナーの公式訪問と永平寺に行った藤川君からお守りももらって。

白坂 久君 永平寺に行って無事帰ってきて。

ビジター

鶴岡西R.C. 野口 弥君・菅原年雄君
桜井 晋君・瀬尾助三郎君
分区代理 大川 俊一君

会報委員会

第1279回例会の会報の中の小松広穂君のスピーチの中で、ゲルシャフトをゲゼルシャフトに、ゲスイシャフトをゲメインシャフトに訂正してお詫びいたします。



ロータリー用語便覧(10)

災害救助 ロータリーでは災害時に特別ロータリー救助基金を募集する慣例はない。しかし、赤十字等信用ある団体の救助懇請

には迅速に応えるよう要望されている。もちろん、罹災地やクラブがこのような寄付金を喜んで受領する場合には、ロータリアン個人の直接送金は認められている。ただ、罹災地側のクラブや地区が、このような援助を他地域のクラブまたは地区に要請する場合には、事前にR.I.理事会の承認が必要となっている。

社会奉仕 自分の住んでいる地域社会と住民に対して直接、積極的な関心をもち、そこで必要とされているもの、問題となっている事柄を調べ、その対策を実現するために奉仕・協力すること。今日の社会の一般的な状況から推してロータリークラブには、①青少年奉仕、②環境、③心身障害者、④インターアクト、⑤ローターアクト⑥農村-都市、⑦安全、⑧高齢者、などの社会奉仕部門の小委員会の設置が望まれる。

(今週の担当者 阿蘇 司朗)